



# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度  
第 21 卷 32 号  
2012 年 3 月 1 日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
沼津商工会議所会頭 市川 厚様

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第 984 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

国内大手家電メーカーが、3月の決算を前に巨額な赤字予想を相次いで公表したのは皆さんご存知の通りです。殆どのメーカーがテレビに苦戦したようで、韓国や台湾のメーカー相手の低価格競争に加え、輸出部門が超円高に追い打ちを掛けられました。

また、以前には世界に誇ったハイテク産業も赤字予想、昨年27日には同じ要因で日本唯一の半導体メーカーのエルピーダが倒産に追い込まれました。どの産業も落ち目の三度笠です。

韓国のサムスン電子は国内の法人税の10%を納めるという巨大企業で、巨額な投資で大量生産、技術力は他社や国外から優秀な技術者を募り技術向上を図り、さらに先を読む先見の明に優れています。円高に託けて、日本のメーカーに対して攻勢を掛けていたことを見てもそれが現れています。

政局不安の日本政府、日本銀行の無策を断じる批判も聞こえてくるようですが、エルピーダについては、民間企業であるにも関わらず国が資金供給し関与してまで力を入れた産業が破綻した原因は、何処にあるのでしょうか。

戦後国内企業が外国との取引や合併の折に官僚が指図していた頃とは時代が違い、民間企業のノウハウに官僚が敵うとは到底思えません。何処かおかしいですね。

これから、この破綻の影響が出て来るでしょう。事実私の知人が経営する製造業社では、半導体を製造する機械の消耗部品を作っているとか、相手先が

エルピーダ関係だけではないにしても、この先影響がどのように出て来るか心配だとのことでした。こんな身近にも影響があるのだなと感じさせられました。

いずれにしても、こういうニュースばかりではなく、日本の産業を早く立て直さなければ東日本再生のスピードにも影響すると思われまますので、一刻も早く政府は政府の立場で、企業もその立場で蘇える策を講じ、未来を創造出来る世の中を取り戻して頂きたいと思えます。

## 3月のプログラム

985回 12:30	ニューウェルサンプリア沼津
3月8日(木)	会員卓話 大村保二君 理事会
986回 18:30	ニューウェルサンプリア沼津 夜間例会
3月15日(木)	地区ロータリー財団委員会 曾根真人様
987回 12:30	ニューウェルサンプリア沼津
3月22日(木)	PETS報告 次年度会長・幹事
988回 12:30	ニューウェルサンプリア沼津
3月29日(木)	インタータクトクラブ 活動報告 加藤学園高校

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①長泉ロータリークラブ

3月21日(水) 移動例会 (雨天時は通常例会、移動例会時のビジター受付あり)

3月28日(水) 長泉裾野合同例会

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	尾島康夫

## ②沼津ロータリークラブ

3月16日（金） 例会時間変更 創立60周年記念例会の為

3月23日（金） 裁量休会 メーキャップはできません。

## 2. 連絡事項

①次週は、理事会がありますので、理事の方はご出席をお願い致します。

②3月のロータリーレートは、1ドル=78円です。

## クラブ管理運営委員会報告

### ★出席報告（会員総数22名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
984回	22名	15名	-	68.18%
982回	22名	20名	1名	95.45%

### ●欠席者（7名）

久松但、伊縫文哉、名古屋輔、成田みちよ、尾島康夫、重光純、渡邊亀一

### ●他クラブへの出席者

久松 但（2/23 御殿場RC）

### ●ゲスト

1. 沼津商工会議所会頭 市川 厚様

2. 沼津商工会議所 下山憲一様

### ●ビジター

1. 羽野久雄様：沼津北RC

2. 奈良橋篤様：沼津北RC

3. 石川秀雄様：沼津RC

### ●スマイル報告

1. 市川 厚様：お礼をスマイルでいただきました。

2. 羽野久雄様（沼津北RC）：お世話になります。

3. 芹澤和子：誕生日のお祝いありがとうございます。

4. 植松 正：入会記念日のお祝いありがとうございます。

5. 杉山壽章：入会記念日のお祝いありがとうございます。

6. 鈴木博行：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。

7. 鈴木良則：市川会頭、ようこそ、おいでくださいました。

8. 杉山真一：市川様、本日は、宜しく申し上げます。

9. 栗原侑男：早退します。

10. 鈴木博行：所用につき、早退させていただきます。

## 外部卓話

### 沼津商工会議所会頭 市川 厚様



昨年の今頃は、景気回復に向けて、懸命に努力を重ねていた中で、3月11日、東日本大震災が発生しました。今日でも、その傷は癒えていない状況にあります。

震災翌日の12日は、公用で台湾にて開催された花博に予定どおり参加していました。花博見学中に、あるご夫婦から「救援物資を整然と受け取る日本人の姿に感心した。」と言われました。そして、「日本の一日も早い復興と日本国民の幸福を祈っています。」という言葉が贈られました。まずは、皆様にそのことをお伝えさせていただきます。

このような状況下の3月末、栗原市長に沼津夏まつりの開催を強く訴えました。当時は、自粛ムードから、全国各地の花火大会が中止を余儀なくされていましたが、「現状の閉塞感を打破し、復興の力としていくことが必要である。」と主張し、実行委員会において、被災地児童の招待事業を含めた事業の実施を決定していただきました。市民の心温まる善意に改めて感謝申し上げます。

昨年12月に、日銀支店長と懇談する機会がありました。懇談の冒頭、地域経済の状況として、「物販、飲食、タクシー等の街中景気は、震災の影響も受け、“死亡”の一歩手前まで追い詰められている。」と申しあげました。支店長からは、景気見通しとして「企業の業績は改善が進み、震災復興事業も本格化することで、年後半に向け緩やかな回復基調となるだろう。」と述べられておりました。まずは一安心といったところです。

震災の教訓から、いつの時代であっても、先のこととは誰にも分かりません。そして、行政等の手助けを期待することはできません。企業にとって、目先だけに捉われずに、5年先、10年先を見据え、成長の源泉である部門を育成強化させることを、常に心掛けることが重要であると思います。



# 沼津西ロータークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012年度  
第21巻33号  
2012年3月8日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
会員卓話 大村保二君

◆◆第985例会 会長挨拶◆◆

### 宮島賢次 会長

識字とは、文字を読み書きし、理解できること。また識字率は一般に初等教育を終えた15歳以上の人口に対して定義されます。

また文字を読み書きできないことを非識字といい、そのことが、本人に多くの不利益を与え、国や地域の発展にとっても不利益になることがあるという考えから、識字率は基礎教育の浸透状況を測る指針として、広く使われているところであります。世界の識字率は第二次世界大戦後、順調に向上していますがまだ世界の全ての人がこの能力を獲得する教育機会を持っているわけではありません。

ユネスコの推計によれば、世界で15歳以上の約8億人が基本的な読み書き能力がなく、女性・女子は非識字人口の64%以上を占めています。この割合は1990年以降ほぼ変わっていないそうです。

読み書き・計算能力が社会に与える恩恵は、議論の余地がありません。識字社会では、内戦も少なく、経済発展もより速やかであるのが一般的で、読み書き能力のある人々の方が、地域社会の健康問題について認識しているため、より健康であると言えます。そして女性にとって、読み書きと簡単な計算を行なう能力は、教育的、社会的、経済的機会への扉を開く可能性があります。

辞書の寄贈、学校建設、個人指導者としての奉仕のいずれの形をとるにしろ、ロータリアンは識字率を高める活動を積極的に行っています。

RI理事会は、世界中で識字能力の大切さを強調するとともに、独自の識字率向上プロジェクトを開発し、ロータリアンが世界で行う非識字根絶の取り組みについて広報する絶好の機会をロータリー・クラブと地区に与えるため、3月を識字率向上月間と決めました。

例会場：ニューウェルサンプ<sup>®</sup>沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者 ● 川口恵美  
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp  
HP http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/

### 3月のプログラム

986回	18:30	ニューウェルサンプ <sup>®</sup> 沼津 地区ローター財団委員会
03月15日(木)		員会 曾根真人様、夜間例会
987回	12:30	ニューウェルサンプ <sup>®</sup> 沼津 PETS報告 次年度会長・幹事
03月22日(木)		
988回	12:30	ニューウェルサンプ <sup>®</sup> 沼津 インターアクト
03月29日(木)		クラブ活動報告 加藤学園高校

### 4月のプログラム

989回	12:30	ニューウェルサンプ <sup>®</sup> 沼津 クラブフォーラム
04月05日(木)		(1000回記念例会について)

### クラブ管理運営委員会報告

#### ●ビジター

1. 千葉慎二様：三島西RC

#### ★出席報告 (会員総数 22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
985回	22名	17名	-	77.27%
983回	22名	20名	1名	95.45%

#### ●欠席者(5名)

伊縫文哉、成田みちよ、尾島康夫、芹澤和子、重光 純

#### ●他クラブへの出席者

伊縫文哉、芹澤和子、重光 純  
(3/5 沼津柿田川RC)

#### ●スマイル報告

- 千葉慎二様 (三島西RC)：新しい例会場になって、初めておじゃまします。宜しくお願いします。
- 鈴木良則：暖かくなりましたが、花粉症に気を付けましょう。
- 杉山真一：大村さん、本日は、卓話、宜しくお願いします。

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	尾島康夫

1. 他クラブの例会変更等

①吉原ロータリークラブ

3月08日(木) 点鐘18:00 吉原RC奨学会激励会  
 3月29日(木) 特別休会 MUはホワイトパレスフロン  
 トにて、11:30~12:30

②新富士ロータリークラブ

3月06日(火) 夜間例会・居酒屋ミーティング  
 3月20日(火) 法定休日

2. 連絡事項

①本日は、理事会があります、理事の方は宜しくお願  
 いします。

理事会報告

1. 報告事項

○沼津4クラブ合同例会について

沼津4クラブ会長幹事会にて、5月19日(土) リバーサ  
 イドで6時点鐘(時間未定)になりました。  
 会費8,000~10,000円、開会の挨拶は沼津柿田川RC太田  
 会長、閉会は沼津西RC宮島会長、懇親会で沼津北RC影  
 山会長及び沼津RC望月会長挨拶で実施ということにな  
 りました。

2. 協議事項

①4月度プログラム クラブ運営委員長 宮口雅仁 君

②千本浜清掃の件 奉仕プロジェクト委員長植松正君

- ・日時: 4月8日(日) 10:00~11:30
  - ・予算: 13,000円(奉仕プロジェクト委員会)
  - ・(株)栗原自動車駐車場に集合後、会員及び家族・加藤学園IAC会員による千本浜遊歩道の清掃を行う。
- ③千本浜清掃後の親睦会(バーベキュー)について
- クラブ運営委員長 宮口雅仁 君
- ・日時: 4月8日(日) 11:30~
  - ・予算: 60,000円(クラブ管理運営委員会40,000円、奉仕プロジェクト委員会20,000円)
  - ・杉山幹事自宅裏にて、クラブ会員とIAC会員との懇親会を実施する。

④1,000回例会についてクラブ運営委員長宮口雅仁 君

- ・日時: 6月30日(土) 午後(時間未定)
- ・参加者: 会員及びガバナー補佐・沼津3クラブ会長幹事・西クラブOB約40名
- ・予算: 60万円~70万円
- ・場所: ニューウェルサンピア沼津
- ・その他詳細については、4月5日のクラブフォーラムの後、クラブ管理運営委員会で実行委員会を開催して決定する。

以上、一括承認。

-----2月分出席一覧-----

久松( ④ )	井上( ④ )	伊縫( 1, 3 )	栗原( 3, 1 )	宮島( ④ )	宮口( ④ )	本村( ④ )
名古( ④ )	成田( ④ )	大村( 3 )	尾島( 3 )	芹澤貞( ④ )	芹澤和( ④ )	重光( ④ )
杉山真( ④ )	杉山壽( 2 )	鈴木博(④)+1	鈴木泰( ④ )	鈴木良(2)+1	田村( ④ )	植松( ④ )
渡辺( ④ )+1						
				例会出席% 88.64 %	地区報告% 95.35 %	

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。

ジャナドリア祭に参加して



大村保二君

沼津市商工会では特産品開発部会で地元の特産品であるお茶をテーマに販路拡大およびお茶を使った特産品開発を行って参りました。

今回サウジ(アラビア)で行われましたジャナドリア祭はサウジが国家的に推進し毎年100万人以上が参加する国王主催の国家的祭典です。同祭典に日本がゲスト国として選ばれ、日本の歴史、文化、技術等を紹介する絶好の機会です。この機に日本の食文化である地元産のお茶(Japanese Green Tee Fujisanと命名)をサウジ大使公邸でのレセプションやジャナドリア祭のVIPルームで接茶およびPRを行いました。

サウジでは紅茶やコーヒーが主流で特に砂糖を多く入れて飲まれています。そんな中、肥満体質が大勢いて健康に良いとされる日本茶に大変興味を示していただきました。サウジにはまだ日本茶が入っていませんが、日本食レストランも数軒進出しはじめこれから徐々に広がってくるものと思われます。この祭典には地元メディアをはじめ日本からも2社ほどおとずれ地元皆さんとの交流を取材していました。今回、日本で起きた大震災や原発放射能事故も心配していくつかの質問もありましたが、非常に親日的で日本の高品質な品物や技術を高く評価しておりました。

沼津市商工会では又とないこの機を捉え地元のお茶の販路拡大に取り組んでいきたいと思っております。



# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012年度  
第21巻34号  
2012年3月15日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
地区ロータリー財団委員会 曾根真人様

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第986例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

感謝の気持ちをかたちにすることは、簡単なようで難しいものです。まして、何十年もその気持ちを維持することは容易ではありません。4月に古希を迎える米山学友・阮允恭（げん いんきょう）さんは、帰国後約40年たった今も、毎年台湾から来日し、恩師や世話クラブ、お世話になったロータリアンへのお礼を欠かさずにいます。その阮さんが「日本に対する恩義の気持ちと、そこから培われた学友たちの絆を守り続けたい」と、ロータリーの友に寄稿してくれたそうです。

阮さんは、少し勉強したものの日本語が殆ど分からないまま神戸大学大学院に、4度受験し合格しました。修士課程経営学研究科に進学しましたが、この学科に私費留学生が入学出来たのは戦後25年で初めてのことだったそうです。

修士2年の時、米山記念奨学生なり世話クラブは神戸RCになりました。同クラブでは愛称「阮ちゃん」と呼ばれ、工場見学など色々なところに連れて行ってもらい、栄養補給も兼ねてということで毎週例会に招かれたそうです。

そんな中、カウンセラーの鶴谷忠治さんに「阮ちゃん、2週間ほど船旅に行くから留守番を頼めへんかな」と言われ、自宅の鍵を手渡されたのに仰天したそうです。この時に、それほどまでに自分を信用してくれた、という重みと喜びに深く心を打たれたそうです。

そういうことで、カウンセラーだった鶴谷が亡くなられた今でも前述のように日本に来る事と共に、ロータリークラブには入らず当時の自分と同じ奨学生や学友会のメンバーのアドバイザーを務める事を

使命として現在に至っているそうです。米山記念奨学会制度の価値観と国を超えた絆を示す良い話でした。

### 3月のプログラム

987回12:30 3月22日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 度会長・幹事	PETS報告 次年
988回12:30 3月29日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 クラブ活動報告	インターアクト 加藤学園高校

### 4月のプログラム

989回12:30 4月05日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 回記念例会について	クラブフォーラム (1000)
990回12:30 4月12日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 理事会	広報委員会委任、

### 幹事報告

#### 1. 他クラブの例会変更等

##### ①吉原ロータリークラブ

4月05日(木)→08日(日)13:00 日本語スピーチ  
コンテスト

4月26日(木) 於：富士山温泉「鐘山苑」

5日、26日のMUはホワイトパレスフロントにて、  
11:30～12:30

##### ②富士宮西ロータリークラブ

3月26日(月) 観桜例会 於：富士山本宮浅間大  
社参集所

4月30日(月) 振替休日

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	尾島康夫

## クラブ管理運営委員会報告

### ★出席報告（会員総数22名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
986回	22名	17名	-	77.27%
984回	22名	15名	5名	90.91%

### ●ビジター

1. 山本倫弘様：沼津北RC

### ●欠席者（5名）

伊縫文哉、本村文一、成田みちよ、鈴木良則、  
杉山壽章

### ●他クラブへの出席者

渡邊亀一（3/12 沼津柿田川RC）

### ●スマイル報告

1. 名古屋良輔：曾根真人様、遠方より、ありがとうございます。卓話、よろしくお願いいたします。
2. 杉山真一：曾根様、本日は卓話よろしくお願いいたします。
3. 井上武雄：所用につき、早退させていただきます。
4. 芹澤和子：所用につき、早退させていただきます。

## 卓話

### 進化するロータリー財団 ―近づく未来の夢計画―



### 地区ロータリー財団委員会 副委員長 曾根真人様

ロータリー財団は、1905年にロータリーが創立さ

れてから12年後の1917年に当時のRI会長のアーチ・クランプが「世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金を作ろう」と提案したことに始まります。

以来、100年近く、プログラムにはほとんど変化を加えることはありませんでしたが、創立100周年を迎えるに当たり、財団が奉仕の第二世紀に移行するための計画「未来の夢計画」を立てました。

2013-14年度から、これまでとは違ったプログラムがスタートしますが、それに先立ち、昨年度から3年間試験的に世界で100のパイロット地区を選び、プログラムを先行的に実施し、問題点を修正することにしました。本年はその2年目に入っています。

その目的は、①プログラムと運営を簡素化する。②世界の優先的ニーズに取り組む。③世界的目標と地域的目標の両方を満たす。④意思決定権を地区とクラブへ移行する。⑤ロータリーの公共イメージを高めると、されています。

特に、②の優先的ニーズは、次の6つの重点分野、即ち、平和と紛争防止、疾病防止と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展に限るとされています。

具体的な内容を学ぶには、現状を正しく理解しておかなければなりません。現在、皆様に毎年一\$100の年次寄附をお願いしています。この寄附は3年間資金運用され、その収益で運営費を賄い、3年後全ての半分が世界的な活動へ、残りの半分が地域的な活動として使用されています。

地域的な活動には、国際親善奨学金、地区補助金、マッチンググラント等があります。沼津西RCではこれまでに1998-99年度に国際親善奨学生として横田文子さんを推薦され、サンフランシスコへ派遣されています。また、これまでに地区補助金を3回、288,500円の補助金を利用され、地域の奉仕活動を実施されています。これらの活動を支えるための年次寄附もこれまでの総額で\$71,413されており、この結果、現在PFHが21名、ベネファクター10名と素晴らしい実績を残されています。

新しい時代になりましても引き続きご支援とご活躍を期待申し上げます。



# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度  
第 21 卷 35 号  
2012 年 3 月 22 日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
PETS報告 次年度会長・幹事

例会場：ニューウェルソニア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第 987 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

今年も、春が来たと感じられる選抜高校野球が昨日  
始まりました。開会式の選手宣誓は、偶然にも話題の  
21世紀枠で出場出来た石巻工業高校の阿部翔人主将で  
した。

宣誓文は「宣誓。東日本大震災から1年、日本は復興  
の真っ最中です。被災をされた方々の中には、苦し  
くて、心の整理がつかず、今も当時のことや、亡くな  
られた方を忘れられず、悲しみにくれている方がたく  
さんいます。

人は誰でも、答えのない悲しみを受け入れることは苦  
しくてつらいことです。

しかし、日本がひとつになり、その苦難を乗り越える  
ことができれば、その先に必ず大きな幸せが待ってい  
ると信じています。

だからこそ、日本中に届けます。感動、勇気、そして  
笑顔を見せましょう、日本の底力、絆を。

我々、高校球児ができること、それは、全力で戦いぬ  
き、最後まであきらめないことです。今、野球ができ  
ることに感謝し、全身全霊で、正々堂々とプレーする  
ことを誓います。」

部員全員で考えたそうですが、素晴らしい宣誓文で  
すね。石巻工業は宮城県の県立高校ですが、東日本大  
震災で被災したハンディがありながら県大会で準優勝  
した実績から選出されました。

震災11日後、グラウンドに積もった厚さ11センチの  
ヘドロを選手と、応援に駆け付けた自衛隊や米軍、ボ  
ランティアら延べ1000人が手伝い、1ヶ月掛け、2tト  
ラック300台分の泥やがれきを撤去しました。そして、  
野球道具が水没し使えなくなりましたが、全国の高校  
60校からバットやボールが送られ、ようやく練習でき  
るようになりました。

その他にも各地からの沢山の好意がありました。身

近では三島市がグラウンドの提供をして、4日間選手達  
が滞在了ました。

今年もきっと心に残る熱戦を観戦することができる  
ものと期待しています。

### 3月のプログラム

988回12:30 ニューウェルソニア沼津 インターアクトク  
3月29日(木) ラブ活動報告 加藤学園高校

### 4月のプログラム

989回12:30 ニューウェルソニア沼津 クラブフォーラム(1000  
4月05日(木) 回記念例会について)

990回12:30 ニューウェルソニア沼津 広報委員会委任、  
4月12日(木) 理事会

991回18:30 ニューウェルソニア沼津 会員卓話 芹澤和  
4月19日(木) 子君、夜間例会

### 幹事報告

#### 1. 他クラブの例会変更等

##### ①沼津柿田川ロータリークラブ

4月09日(月) 夜間花見例会(小の久)

4月16日(月)→15日(日) 本城山清掃

4月30日(月) 祝日休会(昭和の日)

メイクアップ受付は4月09日と16日のみ。

##### ②裾野ロータリークラブ

4月06日(金)→04日(水) 3クラブ合同観桜会  
18:30～

4月20日(金) 移動例会 19:00～

4月27日(金) 早朝例会 7:00～

米山梅吉翁墓所清掃

##### ③富士宮西ロータリークラブ

4月06日(金) 花見例会 富士宮浅間大社

4月13日(金)→14日(土) 14時30分

富士山ローターアクトクラブ認証伝達式

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	尾島康夫

#### ④長泉ロータリークラブ

4月04日(水) 3クラブ合同夜間例会  
(ビジター受付あり)

4月25日(水) 早朝例会 (ビジター受付あり)

#### ⑤新富士ロータリークラブ

4月10日(火) 創立記念日例会 於：ラ・テラス

4月17日(火) 新旧クラブ協議会於：グリーンホテル

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
987回	22名	22名	-	100.00%
985回	22名	17名	3名	90.91%

#### ●ビジター

1. 羽野久雄様：沼津北RC

2. 細澤哲哉様：沼津RC

#### ●欠席者(0名)

#### ●他クラブへの出席者

渡邊亀一、鈴木博行 (3/17米山梅吉記念館)

宮口雅仁、久松 但 (3/18PETS)

重光 純 (3/19 沼津柿田川RC)

#### ●スマイル報告

1. 羽野久雄様 (沼津北RC)：お世話になります。

2. 成田みちよ：母の誕生日のお祝いありがとうございます。

3. 杉山壽章：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。の

4. 本村文一：息子が大学合格しました。

5. 鈴木良則：白隠さくら祭りまで、あと半月、満開を祈っています。

6. 植松 正：所用につき、早退させていただきます。

7. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

### 卓話 PETS 報告

#### 宮口雅仁 次年度会長



3月18日(日曜日)朝9時までに次年度幹事久松さんに車で迎えに来て頂き、山梨県のホスト甲府ロータリークラブのもと常盤ホテルにてPeace会長エレクト研修セ

ミナー(プレジデント エレクト トレーニング セミナー)に行つて来ました。

ガバナーエレクト高野孫左エ門氏、50代の若きガバナーでした。次年度は若きパワーのあるガバナーではっきりされてる方で質疑応答の時、次年度は震災寄付においてはやりませんと、回答されておりました。

高野ガバナーエレクトは2012年1月15日から米国サンディエゴで開催された国際協議会開会本会議に行かれ、田中作次RI会長エレクトは2012-2013年度のテーマ(奉仕を通じて平和をPeace through Service)発表されたそうです。

田中会長エレクトは(平和とは人それぞれによって異なる定義がなされるもの)と語られ、Service(奉仕)とは何かを共有しなければ、方向性を見いだせぬテーマだと考えておられます。

高野ガバナーエレクトは2012-2013年度2620地区の運営方針として、クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させようを掲げられました。100年を超えるロータリーの歩みは、このような個々のクラブの活動の積み重ねの歴史であり、クラブが活性してこそロータリーの伸展は得られるものと考えられ運営方針を決められたそうです。

#### 久松 但 次年度幹事



18日(日)宮口次年度会長とともに、PETSに行つて参りました。3回目となるPETSですが、高野孫左エ門ガバナーエレクトの意気込みを感じる研修となりました。

次年度は、30年ぶりに日本人RI会長となる田中作治氏の年度となります。研修では、田中作治氏のスクリーンでの言葉から始まりました。田中作治氏の言葉は、「あなたは何故ロータリアンなのか」ということを問いかけるものでした。

研修は、ガバナー方針をパワーポイントによって説明しました。この中で、広報ITには力を入れて行くようでした。ガバナー補佐を通じて、分区内のクラブ活動を収集・発信するという試みを行っていくようです。一方、インターアクトクラブの海外研修や社会奉仕委員会の富士登山は、実施しないようです。また、11月の地区大会は1600人を目標にしたいとのことでした。懇親会ではワインが出され、和気あいあいとした中で、「手を手つないで」を合唱して終了しました。





# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011~2012年度  
第21巻36号  
2012年3月29日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
インターアクトクラブ活動報告 加藤学園高校

例会場：ニューウェルサンプピア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第988例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

先々週も米山奨学生の話をしました。3月19日の朝日新聞朝刊の「ひと」というコラムに掲載されていた朱美善(ジュ ミン)さんという韓国人留学生を紹介したいと思います。

一年前の震災2日後、留学先の東日本国際大学が在るいわき市を出て故国に避難しました。しかし、5月に卒業だけはしておこうと早く韓国に帰るつもりで再来日しました。その時に同じゼミの留学生仲間は来なかったそうです。

再来日してから気持ちは徐々に変わってきました。日本人の友達や先生、夏祭りなどの行事で知り合った人達。奨学金を出してくれた地元のいわき平中央ロータリークラブの会員は自宅へ招き、娘のようにかわいがってくれる。放射線への不安を理由に福島を去れば、この人達を裏切ることにならないか。非常に悩んだようです。

そんなうちに、震災以降メディアが果たす役割の大きさに目を向けるようになっており、日本に残る決心が付いたようで福島放送の就職試験を受け、面接で「福島に縁もゆかりもない日本人より、縁もゆかりもある外国人の方が世界に伝えられることもあると」訴えて、見事新卒では只一人だけの採用ということになりました。実際学生時代には、地域の交流やボランティア活動にも積極的に参加していました。

そんな彼女ですから採用担当者も熱意を感じ初めての外国人採用に踏み切り、また同社では初めて女性を営業局に配属とするそうです。彼女も「会社の利益を左右するんですよね。ドキドキします」と感想を述べています。

いわきが舞台の映画「フラガール」に憧れて福島の大学を選んだそうですが、入学後、幼いころから悩まされてきたアトピーも治ってしまった。「私にはこの水と空気が合っているんです」という程、慣れ親しんだのでしょう。これも絆ができたということですね。

## 4月のプログラム

989回12:30 4月05日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 回記念例会について	クラブフォーラム(1000)
990回12:30 4月12日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 理事会	広報委員会委任、
991回18:30 4月19日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 子君、夜間例会	会員卓話 芹澤和
992回 12:30 4月26日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 登録会員	地区協議会報告

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- ①吉原ロータリークラブ  
5月03日(木) 祝日休会 MUは行いません。
- ②富士ロータリークラブ  
4月11日(水) 特別休会  
4月18日(水) 夜間例会 於：ホテルグランド富士  
5月02日(水) 特別休会  
5月09日(水) 裸会

### 2. 連絡事項

- ①4月のロータリーレートは、1ドル=82円です。

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	尾島康夫

## クラブ管理運営委員会報告

### ★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
988回	22名	18名	-	81.82%
986回	22名	17名	0名	77.27%

### ●欠席者(4名)

久松 但、重光 純、芹澤和子、鈴木博行

### ●ゲスト

1. 白嶋 卓様：加藤学園高等学校、教師
2. 山口詩織様：加藤学園高等学校 IAC会長
3. 棚田梨絵様：加藤学園高等学校 IAC副会長
4. 奥谷理未様：加藤学園高等学校 IAC副会長

### ●他クラブへの出席者

井上武雄 (3/27 沼津北RC)

### ●スマイル報告

1. 杉山真一：加藤学園インターアクトクラブのみなさま御苦勞様です。本日は、活動報告、宜しくお願いします。
2. 鈴木良則：白隠桜がちらほら、咲き始めました。
3. 名古良輔：M.Cテーブル会残金です。

## 卓 話

### 平成23年度加藤学園高校 インターアクトクラブ 活動報告



加藤学園高校 インターアクトクラブ 会長2年山口詩織  
副会長 棚田梨絵 副会長 奥谷理未

今年度の活動は、定期的な活動としてエコキャップ活動を行いました。毎週木曜日に、各クラスで集めてもらったキャップを回収し、それを一つ一つ洗って干していくという作業を分担して行いました。

また、5月13日を中心に東日本大震災の被災者への募金活動を行い、同窓会や文化祭で集めたものと合わせて140万円以上のお金を沼津市長様を通じて被災地に贈らせていただきました。

6月5日の本校文化祭「暁野祭」では昨年に引き続き、ベトナム枯葉剤被害に関する展示を出展しまし

た。6月12日には沼津西ロータリークラブの皆様と一緒に千本浜の海岸清掃に参加させていただきました。

7月30・31日には日大三島高校をホスト校として開催されたインターアクト年次大会に創部以来はじめて参加し、他校の生徒との交流もあり、大変刺激を受けました。

8月21日にはこれも昨年に引き続き、静岡第一テレビから24時間テレビのチャリティーへの参加の依頼があり、沼津駅南口の富士急前で活動を行いました。

9月12日から15日にかけて、台風で被害を受けた新潟への物資支援(おもにタオル)を行いました。

10月4日には、創部以来行っている大岡駅構内の清掃に行きました。

今年度は盲導犬協会からの依頼で、盲導犬育成のための募金活動に11月12・13・20日の3回にわたって参加しました。また、明日(3月30日)はその盲導犬育成の施設である富士宮市の富士ハーネスに見学に行く予定です。

12月13日にサンウェル沼津で行われたインターアクト指導者講習会に参加しました。

そして2月27日～3月8日の期間で岩手県大船渡市の仮設住宅に住んでいる方々への物資支援を行いました。

私たち加藤学園高校インターアクトクラブは、2年生13名、1年生35名の総勢48名で活動しています。活動日は毎週木曜日で、月に一度例会を行います。2009年に設立されたばかりで、人数は多いのですが、組織としてはまだまだ未熟です。今後、学校内の活動だけでなく、学校外の活動も増やし、今までよりも活動の幅を広げていき、インターアクトクラブでしかできないことをやっていきたいと思えます。そして、「自分の利益のためだけでなく・他人のために何かをしたい」という気持ちに部員一同はもちろん、加藤学園の生徒全員が心からそう思えるような活動をしていきたいです。



井上 IAC 委員長



加藤学園白嶋先生